

だるまっ子



令和4年2月

第11号

伊豆市立修善寺小学校

学校教育目標： 認め合いながら ともに輝く だるまっ子
重点目標： 思いをつなげよう あいさつを届けよう やってみよう
キャッチフレーズ： チャレンジわくわく 心ぼかぼか 元気もりもり

チャレンジわくわく

ドッジボールラリー 大健闘 上位入賞！

修善寺小学校では、教科の勉強と同様に、学校生活に潤いを与え、どの子供も居場所を感じられる行事や集会も大事だと考えています。それは、これらの活動により、最後までねばり強くやり遂げたり、自分の役割を果たしたりすることで味わうことができる達成感や満足感を得られるからです。

1月号でもお知らせしましたが、今年も静岡県体力アップコンテスト「ドッジボールラリー」の部に参加しました。各学年が1学級の修善寺小学校の子供たちにとって、同学年の子供と競うことができるこのコンテストは、一つの目標に向かって学級の力を合わせる絶好の機会です。

このほどその結果が発表され、6年生と5年生がそれぞれ静岡県で1位になりました。他の学年も上位に入る好成績で、大健闘でした。6年生の学級便りには、達成感や満足感など感じたことがたくさん書かれており、この活動の意義と子供たちの成長を実感しました。



わたしは、みんなで頑張ったから1位が取れたと思います。同じチームの人が支えてくれてすごく安心しました。そして、毎日、朝運動や帰りの時間に練習して、同じチームの人がすごく上手になってボールが取りやすくなって、「努力は報われるんだな」と思いました。

わたしは、このドッジボールラリーの結果を見て思ったことが二つあります。一つめは、みんなの努力やがんばりでここまで変わるってすごいなと思いました。初めは100回なんてほど遠かったのですが、練習を積み重ねていくごとに100回へと近づいていきました。

二つめは、みんなの心がつながっていたことです。苦手な人も得意な人も、その人なりにがんばって、みんなの心がつながっていたから126回という記録が出せたのだと思います。これからも、このことを生かして普段の生活でも何事にもチャレンジして、さらにみんなとの仲を深めていきたいです。

(6年生の学級便りより一部を抜粋)

新型コロナウイルス感染症対策の動画を見て 感染予防のポイントを確認しましょう

静岡県では、10歳以下の感染者数の増加が急速に進んだことから、児童生徒向けの感染予防のための動画を作成しました。学校でも視聴しましたが、是非お家でもお子さんと一緒に視聴し、予防のポイントについて再確認していただきたいです。みんなで協力し合い、コロナ禍を乗り切りましょう。



文責：矢田

